

こんにちは

会社訪問記

使いやすく、お客様にご満足いただける優れた産業車両をお届けしています。

愛知日野自動車株式会社

(名古屋市瑞穂区)

名古屋を本拠地に、愛知県下の交通の要所に拠点を構える愛知日野自動車株式会社。瑞穂区の本社にお伺いし、深田取締役に事業内容、営業姿勢など、いろいろお話を教えていただきました。

——まず、事業内容を教えていただけませんか。

深田取締役（以下深田に略）『当社は社名からおわかりになるように、トラックで有名な日野自動車の販売会社です。事業内容は、ディーゼルトラック、バス、生コン車やタンクローリー車などの特装車両、エンジンや部品の販売ならびに車体整備・修理等、これらに



深田取締役

関わる一連の業務を愛知県下で行っています。』

——事業内容の中で産廃業界に関連するものは特装車両ですが、特装車両に対する貴社の基本姿勢は何でしょうか。

深田『当たり前ですが、お客様のお運びになっているものの性状に合う製品をつくること。用途に応じた車両をご提供することですね。ただし、当社は特装車両そのものを製造しているわけではありません。ベース車両は当社製品を使い、架装部を専門メーカーに発注する方式を採用しております。お客様からこんな車両ができるのか、というご要望を受け、それに応じた車両をいわばセットアップするわけです。』

——リサイクルに対し取り組まれていることがあれば、お聞かせいただきたいのですが。

深田『先程も申し上げたように、当社は販売会社でメーカーではありませんから、製造段階での省資源、リサイクルに取り組むということはできません。しかし、地球環境の保全運動が高



社名／愛知日野自動車株式会社

所在地／名古屋市瑞穂区神穂町7番1号

代表者／川村敏雄 創業／昭和23年

従業員／508名 TEL／052(824)5300

事業所／本社、6営業所、笠寺車検工場、名古屋サービスセンター

事業内容／日野ディーゼルトラック、バス、特装車、エンジン、部品の販売ならびに車体の整備、修理、これに関連する諸業務

まる中、何もできないのではそれこそなんともならない。そこで1つの試みとして、新しく修理専用の「名古屋サービスセンター」を港区に開設いたしました。ここに導入した設備には、車両の修理、整備時に出る廃油・汚泥をフィルターで清浄し、ボイラーの燃料油として再利用できるようにする最新設備があります。もちろん、地域住民の方々にご迷惑をかけないよう、騒音・公害対策にも細心の注意を払って建設しています。この他、リサイクル対策としてコピー用紙の選別回収も行い、資源の節約、有効利用を常に推進。これは、最終的に社員のマナーの向上にもつながることですから、特に力を入れて行っています。会社でできること、個人でできることの両面からリサイクルを考えることが大切だと思います。』

——最後に、貴社の雰囲気を一言で語ってください。

深田『社員にまとまりがある、家族的であたたかい会社ですね。』



車両